

学校訪問（幼・小・中）のまとめについて

1 本年度の重点

<幼稚園>

園長のリーダーシップのもと、「生きる力」の基礎を培うための園の課題や教育目標を明らかにし、その解決のために、具体的にどのように取り組んでいるか。

<小・中学校>

保護者や地域社会と連携しながら、地域に根ざした特色ある学校づくりや信頼される学校づくりを実現するため、どのように取り組んでいるか。

2 各校（園）の重点にかかわる取組例

<幼稚園>

組織的・計画的な教育課程の編成・評価

計画・実践・評価の循環の中での評価や外部評価を取り入れ、園課題を明らかにし、地域の特色を生かした教育課程の編成に取り組んでいる。

心身の発達を促す教師の支援と環境構成の工夫について

中堅教員が少ない中、チーム・ティーチングを取り入れたたり、園内外での研修の工夫をしたりして教員の資質向上に努めている。

子どもの成長を支えるための連携について

関係機関との連携や地域の人材の活用なども取り入れ子育て支援の充実に努めている。

<小・中学校>

教職員の質の向上

教員が変われば学校が変わり子どもが変わるという認識のもと、自己の教師力を高める現職教育を推進している。授業研究、管理職による面談等を計画的に実施している。

確かな学力、豊かな心の育成

少人数指導や個別指導に重点を置き、空き教室を活用した指導、隣保・児童館等での補足的な指導、朝の会の中に学習的要素の導入等を実施している。

2学期制を生かした学校改善と保護者等への説明

合併前から町に準備委員会があり、保護者に説明をしてきた。夏休み中に、進度差に応じた指導を検討している。授業数が増えることの利点を生かし、授業力向上を目指している。

学校や地域の実態に即した学校安全管理体制の構築

親子で下校し、通学路の安全マップづくりを行った。朝は集団登校、下校は学年一斉下校を実施し、月に1～2回の全校集団下校を実施している。

特別な支援を必要とする子どもに配慮した校内支援体制の構築

軽度発達障害やその疑いのある子どもに対する指導について、校内で研修を実施している。月1回の情報交換を実施し、全員で情報を共有して共通の対応をしている。

3 主な指導事項

<幼稚園>

安全管理と衛生管理の充実、不審者対応の避難訓練の取組など、安心安全な幼稚園づくりの取り組みを図る。

学校評議員制や外部評価、地域との連携を進め、幼稚園教育の充実と情報提供を図る。

<小・中学校>

管理職のリーダーシップのもと、研修を充実させて教員間の格差をなくし、全体のレベルアップを図る。

複数担任、少人数指導担当の効果的な役割分担、指導方法を事前にしっかりと相談して授業にのぞむ。